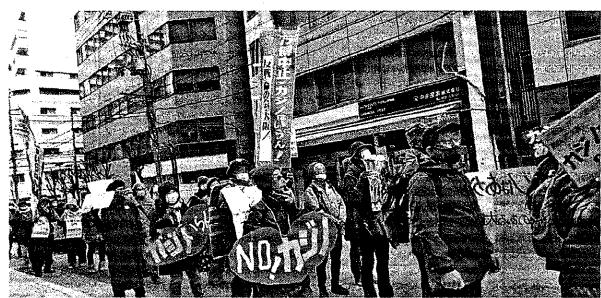


2025年2月20日(木)

(1面からの続き)

(1面からの続き)
なうことになつてい
る。結果として、大阪
の市役所区役所窓口で
働く人は非正規雇用と
なり、低賃金労働者と
なつた。まじめに働く
人を低賃金で雇用し、
人件費削減を進めて人
気を得る。さらにコス
トカットが続く。まさ
に大阪市はパソナ市で



万博・カジノに反対し行動（2024年10月8日大阪）

度の委託料は計約2422万円、加24年度から加算。方分の就労収入認定者が同事業の支援職した場合、保護された場合、保証が加算される。
維新のいう「住民とならないなくても3分の就労収入認定を切る改革」といって生み出して身を切らせる」改。しかし、行政資が加算される。
阪府市では、そのトカットできる資象は、枯渇し始め。よって生み出して身を切らせる」改。しかし、行政資が加算される。
弘憲介氏の『検証維新の会』、「財ビュリズム」の正(ちくま新書)によれば大阪の税収は伸びていない。2000年から2021年まで大阪府の地方税収の1人当たり額の偏差値は一貫して平均以下で、水準は48%付近でほぼ横ばい。大阪府の地方税収は20年以上まったく伸びていない。GDPも下落している。1人当た

1人当たり府民所得 対全国比		経済成長率 [%]	
	[%]	[千円/人]	
2011 年度	100.8	2,820.0	
2012 年度	98.8	2,774.0	-1.20
2013 年度	96.6	2,825.0	1.10
2014 年度	95.8	2,837.0	-0.40
2015 年度	95.9	2,962.0	2.60
2016 年度	95.4	2,945.0	-0.10
2017 年度	97.1	3,064.0	3.10
2018 年度	97.2	3,090.0	0.40
2019 年度	96.8	3,076.0	-1.70
2020 年度	95.1	2,830.0	-4.60
			日本全体

データ出所：県民経済計算（内閣府） 経済成長率とは、各都道府県の域内での総生産（粗付加価値）の成長率のこと。
このグラフは2024年10月15日に内閣府が公表した最新の「2021年度（令和2年度）県民経済計算」（平成27年基準）に基づき作成。

府内総生産デフレータ〔単位：億円、2011年=100〕

府内総生産(名目)	1次産業	2次産業	3次産業	府内総生産(実質)
2011年度	382,641	194	78,528	299,565
2012年度	376,200	201	75,643	295,644
2013年度	379,930	182	75,915	298,272
2014年度	387,549	173	79,173	300,306
2015年度	400,738	197	83,753	310,168
2016年度	401,069	211	83,077	312,020
2017年度	414,073	216	88,963	318,547
2018年度	417,413	203	89,164	321,936
2019年度	413,132	187	86,382	320,622
2020年度	397,203	177	90,564	299,812

だつた。その数は、高校では1000人あたりの不登校者数は26・8人から31・8人へと増え、全国第1位になつた。全国では15・6人から20・4人への増加となつてゐる。維新政治では教育問題は解決されない。

2022年度までに、それぞれ7153人、1万3651人、6452人に増加した。小学校と中学校を合わせた1000人あたりの不登校者数は、12・3人から32・4人に増加した。全国では12・0人から31・7人に増加した。

されている。維新内部で再びひと波乱あるかもしれない。大阪回帰と全国化の矛盾は維新にとって解決できない根本問題だ。

するな』とクギを刺した。それで分裂含みのひと悶着があった。石丸新党との連携がすくなくなりいくことはない。地方議員に身を切る改革を強制すると、財政改革の厳しい議員は今後維新を離れて新党に合流する人間も出てくる可能性がある。1月26日投開票の北九州市議選で維新は新人5候補全員落選、現役も一人落選し北九州市議は一人だけになった。凋落いぢるしい。

石川一雄さん 年頭のメッセージ

新年おめでとうございます。

昨年末には、万年筆インクの新しい鑑定が裁判所に出されたと弁護団からお聞きしました。いよいよ第3次再審は大詰め、最終段階です。

弁護団が提出した新証拠は、いずれも証拠開示された資料にもとづいて、専門家が科学的に鑑定をおこなって、有罪判決の誤りと私の無実を明らかにしたものでした。

東京高裁第4刑事部の家令裁判長はじめ裁判官にはぜひ鑑定人の尋問をおこなって、科学的な新証拠を十分精査され、再審を開始していました。その一念で新しい年を迎えるました。

昨年には袴田事件において、自白調書のねつ造、証拠のねつ造を認めた再審無罪判決が出されたことは、私にとって大きな希望の光です。えん罪の構造は、袴田巖さんも私も同じです。それが検察庁が隠し持っていた証拠の開示で暴かれたのです。「次は狭山」との強い思いで、正念場を闘う決意で、新しい年を迎えた次第です。

また、今年は再審法改正の実現をと願っております。袴田さんが再審無罪をからむのに58年もかかったこと、大崎事件や日野町事件などで再審開始決定が出されながら、いまも再審無罪が実現していないことは、再審法の不備が原因です。現在の再審手続きの不備を変えなければ、冤罪者はいつまでたっても救われません。

私もまもなく86歳になります。体力が落ちていることは否定できませんが、私の闘魂は衰えることはありません。

えん罪に陥れられて62年を迎える今年の闘いが集大成になるようになります。私たちも気力を充実させて、希望に燃えて闘います。

支援者皆様方におかれましても、何卒一層のご支援の程心よりお願ひいたします。

まずは年頭に当たり私の決意といたします。

2025年1月 石川 一雄
全国の狭山支援者各位



雨の降らない通路で参加者一同記念写真
(2月1日、尼崎市)

2月24日 宝塚・川西・伊丹
の「第9回 狹山事件の再審を実現しよう市民のつどい in 関西」を前に、関西各地でキャラバンがおこなわれます。1月26日は宝塚・伊丹でキャラバンがおこなわれます。

JR伊丹駅前では多くの子どもが署名板を囲んだ(1月26日、伊丹市)



JR伊丹駅前では多くの子どもが署名板を囲んだ(1月26日、伊丹市)

2・24集会成功へキャラバン

1月26日 宝塚・川西・伊丹

2月1日 尼崎

2月24日 宝塚・川西・伊丹

2月1日 尼崎

波・雨模様で大変で30分に縮小したが、15人がアピール・ビラまき・署名に奮闘した。各地の「市民の会」の行動の積み重ねで、2・24集会の成功をかち取ろう。

丹・豊中の北摂一体でのべ60人近くが参加した。2月1日は明石・神戸・尼崎(阪急塚口)でおこなわれた。伊丹では3人の市会議員が参加。教員出身の議員は学校と兵庫会議で狭山を課題にしており、1人で細部まで30分にわたりアピールした。尼崎では折からの寒

朝鮮人としての義父の死に際して

遺稿

昨年9月逝去した村上周成さん(元部落解放同盟全国連荒本支部長)の遺した論稿を掲載します。(編集委員会)

周成

私がカミさんと知り合ったのが24歳ころで、70年代の半ばでした。部落解放運動が隆盛の時で、大学生とし中学生や高校生の学力促進学級に誘われて、初めて部落解放運動に関わりました。そこ

のころ青年部も組織されて、初めに部落解放運動をしていました。父には、金がないから

父には、金がないから2年後に結婚を申し込もうとした後に、荒本に渡り近畿地方をはせて現業職で正職



力ジノを止めよ 格安賃料損害賠償請求訴訟 松井元市長らは1045億円を賠償せよ

「大阪市がカジノ業者に市有地・夢洲を格安賃料で貸すのは違法だ」として住民監査請求を起こした市民496人を代表して3

人が、昨年12月16日松井一郎元市長に対し1045億円の損害賠償を求める住民訴訟を大阪地裁に起こした。

その格安賃料損害賠償請求訴訟の第1回の裁判が1月27日大阪地裁202

号大法廷で開かれた。原告の男性1

00人超が詰めかけ傍聴席に入りきれず溢れた。原

告の男性1

人の意見陳述と島袋博之弁護士の意見陳述があり、のち弁護士会館で報告集会があつた。(写真上)

原告の男性が意見陳述

弁護士の意見陳述

訴訟の中で、注目しているべきことは2点です。

1点目は、本件借地権設定契約(23年9月)によって、契約を締結することにあります。

「カジノを

設置する。原告らが不動産鑑定士に適正な賃料額の

認定・許可の前提条件が崩れ、認定は取り消される」という訴えに力づけられた。

次回裁判は、3月19日(水)午前11時、大阪地裁202号法廷。

冬期カンパにご協力を願います

そもそも反対ですが、

した横山現大阪市長、

した松井元市長、新田

人などが、昨年12月16日松井元市長に対し1045億円の損害賠償を求める住民訴訟を提起した。

その格安賃料損害賠償請求訴訟の第1回の裁判が1月27日大阪地裁202号大法廷で開かれた。

原告の男性100人超が詰めかけ傍聴席に入りきれず溢れた。原

告の男性1人の意見陳述と島袋博之弁護士の意見陳述があり、のち弁護士会館で報告集会があつた。(写真上)

原告の男性が意見陳述

弁護士の意見陳述

訴訟の中で、注目しているべきことは2点です。

1点目は、本件借地権設定契約(23年9月)によって、契約を締結することにあります。

「カジノを

設置する。原告らが不動産鑑定士に適正な賃料額の

認定・許可の前提条件が崩れ、認定は取り消される」という訴えに力づけられた。

次回裁判は、3月19日(水)午前11時、大阪地裁202号法廷。

冬期カンパにご協力を願います

そもそも反対ですが、

した横山現大阪市長、

した松井元市長、新田

人などが、昨年12月16日松井元市長に対し1045億円の損害賠償を求める住民訴訟を提起した。

その格安賃料損害賠償請求訴訟の第1回の裁判が1月27日大阪地裁202号大法廷で開かれた。

原告の男性100人超が詰めかけ傍聴席に入りきれず溢れた。原

告の男性1人の意見陳述と島袋博之弁護士の意見陳述があり、のち弁護士会館で報告集会があつた。(写真上)

原告の男性が意見陳述

弁護士の意見陳述

訴訟の中で、注目しているべきことは2点です。

1点目は、本件借地権設定契約(23年9月)によって、契約を締結することにあります。

「カジノを

設置する。原告らが不動産鑑定士に適正な賃料額の

認定・許可の前提条件が崩れ、認定は取り消される」という訴えに力づけられた。

次回裁判は、3月19日(水)午前11時、大阪地裁202号法廷。

冬期カンパにご協力を願います

そもそも反対ですが、

した横山現大阪市長、

した松井元市長、新田

人などが、昨年12月16日松井元市長に対し1045億円の損害賠償を求める住民訴訟を提起した。

その格安賃料損害賠償請求訴訟の第1回の裁判が1月27日大阪地裁202号大法廷で開かれた。

原告の男性100人超が詰めかけ傍聴席に入りきれず溢れた。原

告の男性1人の意見陳述と島袋博之弁護士の意見陳述があり、のち弁護士会館で報告集会があつた。(写真上)

原告の男性が意見陳述

弁護士の意見陳述

訴訟の中で、注目しているべきことは2点です。

1点目は、本件借地権設定契約(23年9月)によって、契約を締結することにあります。

「カジノを

設置する。原告らが不動産鑑定士に適正な賃料額の

認定・許可の前提条件が崩れ、認定は取り消される」という訴えに力づけられた。

次回裁判は、3月19日(水)午前11時、大阪地裁202号法廷。

冬期カンパにご協力を願います

そもそも反対ですが、

した横山現大阪市長、

した松井元市長、新田

人などが、昨年12月16日松井元市長に対し1045億円の損害賠償を求める住民訴訟を提起した。

その格安賃料損害賠償請求訴訟の第1回の裁判が1月27日大阪地裁202号大法廷で開かれた。

原告の男性100人超が詰めかけ傍聴席に入りきれず溢れた。原

告の男性1人の意見陳述と島袋博之弁護士の意見陳述があり、のち弁護士会館で報告集会があつた。(写真上)

原告の男性が意見陳述

弁護士の意見陳述

訴訟の中で、注目しているべきことは2点です。

1点目は、本件借地権設定契約(23年9月)によって、契約を締結することにあります。

「カジノを

設置する。原告らが不動産鑑定士に適正な賃料額の

認定・許可の前提条件が崩れ、認定は取り消される」という訴えに力づけられた。

次回裁判は、3月19日(水)午前11時、大阪地裁202号法廷。

冬期カンパにご協力を願います

そもそも反対ですが、

した横山現大阪市長、

した松井元市長、新田

人などが、昨年12月16日松井元市長に対し1045億円の損害賠償を求める住民訴訟を提起した。

その格安賃料損害賠償請求訴訟の第1回の裁判が1月27日大阪地裁202号大法廷で開かれた。

原告の男性100人超が詰めかけ傍聴席に入りきれず溢れた。原

告の男性1人の意見陳述と島袋博之弁護士の意見陳述があり、のち弁護士会館で報告集会があつた。(写真上)

原告の男性が意見陳述

弁護士の意見陳述

訴訟の中で、注目しているべきことは2点です。

1点目は、本件借地権設定契約(23年9月)によって、契約を締結することにあります。

「カジノを

設置する。原告らが不動産鑑定士に適正な賃料額の

認定・許可の前提条件が崩れ、認定は取り消される」という訴えに力づけられた。

次回裁判は、3月19日(水)午前11時、大阪地裁202号法廷。

冬期カンパにご協力を願います

そもそも反対ですが、

した横山現大阪市長、

した松井元市長、新田

人などが、昨年12月16日松井元市長に対し1045億円の損害賠償を求める住民訴訟を提起した。

その格安賃料損害賠償請求訴訟の第1回の裁判が1月27日大阪地裁202号大法廷で開かれた。

原告の男性100人超が詰めかけ傍聴席に入りきれず溢れた。原

告の男性1人の意見陳述と島袋博之弁護士の意見陳述があり、のち弁護士会館で報告集会があつた。(写真上)

原告の男性が意見陳述

弁護士の意見陳述

訴訟の中で、注目しているべきことは2点です。

1点目は、本件借地権設定契約(23年9月)によって、契約を締結することにあります。

「カジノを

設置する。原告らが不動産鑑定士に適正な賃料額の

認定・許可の前提条件が崩れ、認定は取り消される」という訴えに力づけられた。

次回裁判は、3月19日(水)午前11時、大阪地裁202号法廷。

冬期カンパにご協力を願います

そもそも反対ですが、

した横山現大阪市長、

した松井元市長、新田

人などが、昨年12月16日松井元市長に対し1045億円の損害賠償を求める住民訴訟を提起した。

その格安賃料損害賠償請求訴訟の第1回の裁判が1月27日大阪地裁202号大法廷で開かれた。

原告の男性100人超が詰めかけ傍聴席に入りきれず溢れた。原

告の男性1人の意見陳述と島袋博之弁護士の意見陳述があり、のち弁護士会館で報告集会があつた。(写真上)

原告の男性が意見陳述

弁護士の意見陳述

訴訟の中で、注目しているべきことは2点です。

1点目は、本件借地権設定契約(23年9月)によって、契約を締結することにあります。

「カジノを

設置する。原告らが不動産鑑定士に適正な賃料額の

認定・許可の前提条件が崩れ、認定は取り消される」という訴えに力づけられた。

次回裁判は、3月19日(水)午前11時、大阪地裁202号法廷。

冬期カンパにご協力を願います

そもそも反対ですが、

した横山現大阪市長、

した松井元市長、新田

人などが、昨年12月16日松井元市長に対し1045億円の損害賠償を求める住民訴訟を提起した。

その格安賃料損害賠償請求訴訟の第1回の裁判が1月27日大阪地裁202号大法廷で開かれた。

原告の男性100人超が詰めかけ傍聴席に入りきれず溢れた。原

告の男性1人の意見陳述と島袋博之弁護士の意見陳述があり、のち弁護士会館で報告集会があつた。(写真上)

原告の男性が意見陳述

弁護士の意見陳述

訴訟の中で、注目しているべきことは2点です。

1点目は、本件借地

斎藤・維新・立花連合粉碎！ 民主主義と人権を取り戻す3・22 県民大会へ



9月県議会のさなか、県民会館あふれる650人の集会後、デモにくりだす（9月8日）



神戸市教育会館内3会場をあふれ路上に並ぶ12・22
緊急集会参加者

メルチユ強制捜査始まる

岸口が立花へ「一枚のメモ」渡す

1年間にわたり兵庫県下を揺るがし、3人の死者を生み出した斎藤県政問題（内部告発潰し、大規模選挙違反）が、3月に一つの結末を迎える。24年3月発覚の西播磨県民局長の7項目にわたる内部告発は、2月18日開会の兵庫県議会に百条委員会最終報告が出される。撃隊長立花の悪行が全くもう一つの「立花2馬力選挙」「メルチユ販収事件」などの選挙違反では、4つの告発状が受理され、2月7日に強制捜査が始まった。

突撃隊長・立花の弾劾始まる

元彦という「自分の言葉で語れない」鉄面皮の知事の存在と、百条委員会の中に集まっている県会議員による情報流出・情報操作と、売名・選挙商売の立花孝志らの「ムジナ」の暗躍に、兵庫県民が翻弄されてきた。

しかしここにきて突然に暴かれた。

一つは維新・岸口から「一枚のメモ」を渡されたことを、石破首相の国会答弁（2月4日、「2馬力選挙はおかしい」）後に「逮捕の恐怖」から悪いのは「一枚のメモ」をく

れに基づいてしゃべつた。ただけと自分でしたことだ。

元彦といふのは、このメモを手掛かりに、奥谷謙だ。

県議・竹内英明県議丸尾まさき県議らに集まつた。結果11月の竹中副委員長として知りえた情報を斎藤応援の2馬力選挙で使えど、告示翌日の11月1日に神戸のホテルで立花に渡したが、「会ったが渡してない」と「ごはん論法」を使うが、世間の信用はガタ落ちで立花のネットリソニチに怒り、これまで沈黙「死者を出す兵庫県政のマスコミ・国会・警察権力も重い腰を上げた。

吉村維新代表は調査を指示した。世間は「岸口vs立花」の内ゲバと冷笑している。

マスクミニ・警察・国会でも

立花孝志の2馬力選

今一つはTBS「報

の対決の開始だ。『報道特集』は立花の選挙中の一連の行動を記録映像で放映し、立花の選挙本番で「10年間に10人と不倫、こんな男の内部告発は信用できない」と演説し、デマ丸出しの第二次ボスターを張ったが、選挙後あっさりと撤回した。また奥谷県議の自宅前に立花信者50人を随行し罵声、次は竹内・丸尾としたが、この映像も放映され、この一味の狼藉ぶりを世間に刻印した。ついで県警S映像では「デッチ上げ」と言う立花の姿が流れた。

さらに2月4日の国会では石破首相の「2馬力選挙はおかしい」となり、結果追加結め

持たない」コミュニティー会一致の不信任決議で会内少数を突破するため片山副知事ら「牛タンクラブ」に依拠し、けての準備をする。初期維新の橋下徹らは大阪で議会内多数派を背景に、「職員基本条例」「教育基本条例」である種「合法的」に恐怖政治をおこなうが、そんな力のない斎藤は「付箋投げ」「怒鳴り散らし」などのパワハラ・人事での締め付けにすがる。これへの恨みの声が県庁内に充満し、西播磨県民局長は定年を契機に7項目の告発をしたわけだ。田楓の書いたストーリーで「種を植え、養分を山は「犯人」を特定しやり、収穫」を狙う。い、P.C情報を押収し、経産大臣（旧安倍派・明石）と自民右派、維行。内部告発漬けしをし新の岸口・増山ら、統一教会、石丸グループ

市民運動・社会運動の真価をかけて、県知事選結果にいたんはひるんだ人々は、それでも折田ノートを契機に再決起した。毎週三宮マイ前でビラをまき、12月22日にはネット宣伝もあり1800人が真相究明緊急集会に集った。そして今2～3月連續（4月宝塚・伊丹市長選も含め）これとの対決なしにありえない。この反動を阻止する兵庫の運動の主体性をかけた総決起・集大成として、「兵庫に民主主義と人権を取り戻す3・22県民大会」の成功を勝ち取ろう。

競争案内

ント！兵庫県政の正常化を求める県民集会
と き：2月24日(月休) 午後1時～3時
ところ・神戸文化ホール・中ホール
(つば「神戸」、「高速神戸」北)
主 催：兵庫県政を正常に戻す会
斎藤元彦兵庫県知事の辞職を求める・西宮
集会
と き：3月1日(土) 午後2時
ところ・若竹生活文化会館(つば「西宮」北東5分)
主 催：3・1集会実行委員会

兵庫に民主主義と人権を取り戻す県民大会
と き：3月22日(土) 午後2時
ところ・神戸メリケンパーク
(「元町」「花隈」南7分)
主 催：3・22県民大会実行委員会